

淀川水系猪名川上流ブロックの河川における当面の治水目標の設定について(要約)

平成 27 年 5 月 7 日 (木) 平成 27 年度 第 1 回 大阪府河川整備審議会	資料 2-2
---	-----------

○治水目標

河川名	流域面積 (k m <sup>2</sup> )	管理延長 (km)	現況河道			50 mm/h 対策後河道				事業効率[効果-費用] (百万円)		当面の 治水目標	留意点
			50 mm/h 程度			65 mm/h 程度		80 mm/h 程度		65 mm/h 対策後	80 mm/h 対策後		
			危険度 I	危険度 II	危険度 III	危険度 II	危険度 III	危険度 II	危険度 III				
ひとくら 一庫・ おおろじがわ 大路次川	63.1	10.4	18.50ha 128 人 288 百万円	20.25ha 107 人 1,219 百万円	—	15.50ha 57 人 836 百万円	1.00ha 0 人 0 百万円	36.75ha 154 人 2,740 百万円	1.00ha 4 人 124 百万円	384-1,556 = -1,172	626-2,490 = -1,864	65 mm/h 程度	
やまだがわ 山田川	12.8	4.7	23.75ha 33 人 131 百万円	6.00ha 26 人 250 百万円	—	1.25ha 4 人 59 百万円	—	2.25ha 6 人 97 百万円	—	169-166 = 3	243-404 = -161	65 mm/h 程度	
ながたにがわ 長谷川	4.1	2.1	0.50ha 1 人 5 百万円	1.00ha 2 人 42 百万円	—	—	—	—	—	—	—	50 mm/h 程度	
やまべがわ 山辺川	18.4	5.5	16.00ha 23 人 69 百万円	7.00ha 12 人 142 百万円	—	3.00ha 23 人 258 百万円	—	5.00ha 35 人 263 百万円	—	738-653 = 85	1,076-1,176 = -100	65 mm/h 程度	
たじりがわ 田尻川	18.2	8.3	24.25ha 112 人 362 百万円	27.50ha 53 人 1,232 百万円	1.00ha 1 人 31 百万円	18.25ha 24 人 388 百万円	—	34.00ha 70 人 1,143 百万円	0.50ha 1 人 31 百万円	1,139-252 = 887	1,502-734 = 768	65 mm/h 程度	藤木橋から中田橋上流まで事業継続中
のまがわ 野間川	12.9	4.1	10.25ha 36 人 49 百万円	1.75ha 0 人 0 百万円	—	5.00ha 8 人 87 百万円	—	6.00ha 19 人 139 百万円	0.25ha 0 人 0 百万円	143-216 = -73	143-417 = -274	65 mm/h 程度	貝尻橋から来見橋まで事業継続中
きのがわ 木野川	3.9	1.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	現状で目標 治水レベル 達成済	現況河道で 50mm/h 流下能力あり
おおはらがわ 大原川	2.6	1.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	現状で目標 治水レベル 達成済	現況河道で 50mm/h 流下能力あり

○治水手法案

河川名	当面の治水目標	抽出された治水手法案の概要	概算事業費	事業効率(B/C) (現時点から当面の治水目標達成まで)	事務局案	備考
ひとくら 一庫・ おおろじがわ 大路次川	65mm/hr 程度	案① 【河道改修（一連）】河道拡幅により流下能力を確保する。	案①: 58 億円 案②: 41 億円 案③: 104 億円	案①: 0.86 案②: 1.20 案③: 0.51	案② 河道改修(局所) +耐水型整備区間の設定	
		案② 【河道改修（局所）+耐水型整備区間の設定】中流部の家屋密集区間は河道拡幅により流下能力を確保するとともに、上下流部については耐水型整備区間として位置付け、減災対策を実施し、家屋への浸水被害を軽減する。				
		案③ 【河道改修+遊水地】河道拡幅により 50 ミリ程度の流下能力を確保するとともに、上流部の用地（農地）を確保し、遊水地を築造し、下流全域の流量を低減する。				
		案① 【河道改修（一連）】河道拡幅により流下能力を確保する。				
やまだがわ 山田川	65mm/hr 程度	案② 【河道改修（局所）+耐水型整備区間の設定】中流部の家屋密集区間は河道拡幅により流下能力を確保するとともに、その他の家屋点在箇所は耐水型整備区間として位置付け、減災対策を実施し、家屋への浸水被害を軽減する。	案①: 17 億円 案②: 14 億円 案③: 51 億円	案①: 0.89 案②: 1.04 案③: 0.33	案② 河道改修(局所) +耐水型整備区間の設定	
		案③ 【河道改修+遊水地】河道拡幅により 50 ミリ程度の流下能力を確保するとともに、上流部の用地（農地）を確保し、遊水地を築造し、下流全域の流量を低減する。				
		案① 【河道改修（一連）】河道拡幅により流下能力を確保する。				
ながたにがわ 長谷川	50mm/hr 程度	案② 【耐水型整備区間の設定】浸水家屋が僅かであるため、耐水型整備区間として位置付け、減災対策を実施し、家屋への浸水被害を軽減する。	案①: 2 億円 案②: 1 億円 案③: 7 億円	案①: 0.68 案②: 1.45 案③: 0.20	案② 耐水型整備区間の設定	
やまべがわ 山辺川	65mm/hr 程度	案② 【河道改修（局所）+耐水型整備区間の設定】上流部の家屋密集区間は河道拡幅により流下能力を確保するとともに、その他の家屋点在箇所は耐水型整備区間として位置付け、減災対策を実施し、家屋への浸水被害を軽減する。	案①: 28 億円 案②: 14 億円 案③: 68 億円	案①: 0.52 案②: 1.02 案③: 0.25	案② 河道改修(局所) +耐水型整備区間の設定	
たじりがわ 田尻川	65mm/hr 程度	案② 【河道改修（局所）+耐水型整備区間の設定】藤木橋から中田橋上流については現在事業実施中であるため、継続して河道改修により対応するとともに、その他の家屋点在箇所は耐水型整備区間として位置付け、減災対策を実施し、家屋への浸水被害を軽減する。	案①: 35 億円 案②: 11 億円 案③: 46 億円	案①: 0.70 案②: 2.70 案③: 0.55	案② 河道改修(局所) +耐水型整備区間の設定	
のまがわ 野間川	65mm/hr 程度	案② 【河道改修（局所）+耐水型整備区間の設定】貝尻橋から来見橋については現在事業実施中であるため、継続して河道改修により対応するとともに、その他の家屋点在箇所は耐水型整備区間として位置付け、減災対策を実施し、家屋への浸水被害を軽減する。	案①: 8 億円 案②: 4 億円 案③: 24 億円	案①: 0.96 案②: 1.78 案③: 0.36	案② 河道改修(局所) +耐水型整備区間の設定	
きのがわ 木野川	現状で目標治水 レベル達成済	—	—	—	—	
おおはらがわ 大原川	現状で目標治水 レベル達成済	—	—	—	—	